

安全データシート (SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-M3 073-5.0
改訂： 2026-03-03
製造所識別コード Radiometer SDS M3 073-5.3

ページ数
初版：
2018-03-04

1/5
2016-12-01

1 化学物質等及び会社情報

製品の識別名

製品名： ABL800 シリーズ用 電極用メンブラン
942-065 D7066 Glu membrane box (4 units)
942-066 D7077 Lac membrane box (4 units)

本物質または混合物に関連して特定されている用途、および望ましくない使用法

用途： 血液ガス分析装置に使用する溶液（センサの電解液）

本安全データシートの提供者に関する情報

提供者： 販売元： ラジオメーター株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
電話： 03-4331-3500
製造元：
ラジオメーターメディカル社（Radiometer Medical ApS）
Aakandevej 21 DK-2700 Broenshoej, Denmark
ホームページ：www.radiometer.com

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

CLP： 生殖毒性 1B： H360D

物理的及び化学的危険有害性：

本製品には関係していない。

人体の健康：

本製品の危険有害性は限定的と見なされる。しかし、本製品は、敏感な者にアレルギー反応を誘発することがある感作性物質を少量含有する。胎児や生殖能力に有害と疑われている物質を微量含む。

環境：

環境における本製品の有害作用性は、限定的とみなされる。

GHS ラベル要素



注意喚起語：

危険

対象物質：

イミダゾール

H360D 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚/保護具を着用すること

P308+313 暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

P405 施錠して保管すること。

P501 容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。

安全データシート (SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-M3 073-5.0
改訂： 2026-03-03
製造所識別コード Radiometer SDS M3 073-5.3

ページ数
初版：
2018-03-04

2/5
2016-12-01

3 組成及び成分情報

混合物

％：	CAS 番号：	化学名：	危険有害性 ID
0.1-<1	288-32-4	イミダゾール	急性毒性 4：H302 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 1B：H314 生殖毒性 1B：H360D
<0.01	9036-19-5	オクチルフェノールエトキシレート	急性毒性 4：H302 皮膚刺激 2：H315 眼刺激性 1：H318 水生環境有害性 短期（急性） 1：H400 水生環境有害性 長期（慢性） 1：H410
0.00015- <0.0015	55965-84-9	2-メチル-2H-イソチアゾール-3-オン	急性毒性 2：H330 急性毒性 3：H311, H301 皮膚腐食性/刺激性 1B：H314 眼刺激性 1：H318 感作性、皮膚 1：H317 水生環境有害性 短期（急性） 1：H400 水生環境有害性 長期（慢性） 1：H410

4 応急措置

応急措置の詳細：

吸入： 新鮮な空気のある場所に移し、安静を保つ
皮膚への接着： 汚染された衣服を脱がせ、水で皮膚を十分にすすぐ。湿疹または他の皮膚障害の場合：医療処置を受け、これらの指示を持参する。
目への接着： 直ちに大量の水で最大 15 分間洗い流す。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合：医療処置を受け、これらの指示を持参する。
摂取： 直ちに口をすすぎ、1-2 杯の水を飲む。被災者を観察下に置く。意識を喪失した場合は、これらの指示を持参して病院に搬送する。

5 火災時の措置

消火剤： 周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。

火災時の特有の危険有害性： 本製品は不燃性である。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 職場で指定された一般的火災対策に従う。

安全データシート (SDS)

自社識別コード：	Radiometer-JPSDS-M3 073-5.0	ページ数	3/5
改訂：	2026-03-03	初版：	2016-12-01
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 073-5.3	2018-03-04	

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置：あらゆるばく露を防ぐ。SDS に記された安全使用の警告に従う。

<u>環境に対する注意事項</u>	排水溝、水路または地面への放出を避ける。
<u>封じ込め及び浄化の方法及び機材</u>	漏洩物は吸湿剤で吸収する。少量の漏洩物は大量の水で洗い流す。

7 取り扱い及び保管上の注意

<u>安全取扱注意事項</u>	本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。
<u>保管</u>	元の密閉容器内で着露しないように保存すること。

8 ばく露防止及び保護措置

管理上のパラメータ

職業性暴露限界値は指定されていない。

ばく露防止措置

技術上の措置：	適切な換気を提供する。
人体の保護：	本製品に求められる特別な対応はない。

9 物理的及び化学的性質

外観：	液体
臭気：	無臭
pH：	約7
沸点：	>約 100°C
比重：	1.0-1.1
溶解性：	水に完全に溶解。

10 安定性及び反応性

<u>反応性</u>	知見なし。
<u>化学的安定性</u>	安定。
<u>危険有害な反応の可能性</u>	知見なし。
<u>避けるべき条件</u>	特記なし。
<u>混触危険物質</u>	強い酸化物質。強アルカリ。
<u>危険有害な分解生成物</u>	特になし。

11 有害性情報

<u>急性毒性</u>	通常の室温では影響なし。
<u>皮膚腐食性/刺激性</u>	長期接触はまたは繰り返し触れると炎症を起こす可能性があります。

安全データシート (SDS)

自社識別コード：	Radiometer-JPSDS-M3 073-5.0	ページ数	4/5
改訂：	2026-03-03	初版：	2016-12-01
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 073-5.3	2018-03-04	

目への接触： 目に一時的な刺激を起こすことがある。
摂取： 誤摂取の可能性のある分量には、予測される有害性作用がない。
具体的影響：本製品は、極微量のイソチアゾロンを含むため敏感なヒトはアレルギー反応を引き起こす場合がある。

12 環境影響情報

毒性 本製品には、水生生物に非常に有毒である物質をごく少量含む。
■2-メチル-2H-イソチアゾル-3-オン
M-ファクター (急性): 10, M-ファクター (長期的): 1
■オクチルフェノールエトキシレート
M-ファクター (急性): 10, M-ファクター (長期的): 10

残留性および分解性 本製品は生分解するとされる。

生体蓄積性 生体内に蓄積しない。

土壌中での移動性 データなし。

オゾン層での有害性 データなし。

13 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法 本製品の容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。
注意：本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

使用後の製品 電極から取り外した後の本製品（メンブラン）は、感染性廃棄物として処理すること。

14 輸送上の注意

本製品は、危険物輸送に関する国際規制（IMDG、IATA、ADR/RID）で網羅されていない。
マルポール条約 73/78 の付属書 II および IBC コードに準拠するバルク輸送
バルク輸送： 本製品には関係していない。

15 適用法令

本物質または混合物に固有の安全、健康、環境関連規則/法規

<国内法>	
化学物質排出把握管理促進法（PRTR 制度）	該当しない
労働安全衛生法	■イミダゾール 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第 57 条の 2) 【R7.4.1 以降】
毒物及び劇物取締法	該当しない

<国内規格>

安全データシート (SDS)

自社識別コード：	Radiometer-JPSDS-M3 073-5.0	ページ数	5/5
改訂：	2026-03-03	初版：	2016-12-01
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 073-5.3	2018-03-04	

JIS Z 7253：2019 GHS に基づく化学品の有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

16 その他の情報 特になし。
